科学戦隊ダイナマン（1983～1984）

メディア	TV
ジャンル	特撮　アクション　ヒーロー
製作国	日本
色彩	Color
TV放映	1983/02/05 ～ 1984/01/28 土曜日 １８：００～１８：３０／１８：００～１８：２５ テレビ朝日

【解説】

　地底に住む有尾人一族ジャシンカ帝国の地上侵攻に対して、夢野博士が秘かに結成した科学戦隊ダイナマンが立ち上がる。５人のダイナマンは、普段は夢を追うふつうの若者たちだ。尻尾の数で身分が決められるジャシンカ帝国は、終盤で究極の１０本尻尾を実現できるレトロ遺伝子をめぐって内部抗争が激化する。スーパー戦隊シリーズでは、本作から敵キャラクターデザインに出渕裕が参加、アニメ的センスが導入され、１年を通したドラマの流れが重視されはじめる。また、第９話より２５分枠になり、以後戦隊シリーズの時間枠は、『電磁戦隊メガレンジャー』まで２５分で固定される。それによってドラマ部分は薄くなるが、テンポよいカット割りなどが工夫され、シリーズ独特の軽快でスピーディな画面作りが徐々に完成されていくことになる。戦隊ヒーローがマフラーなしのスタイルとなったのも本作以降のことだ。『大戦隊ゴーグルファイブ』に続いて、春田純一がブラックのアクションを担当した。

【クレジット】

監督	東條昭平	
	山田稔	
	服部和史	
	堀長文	
アクション監督	山岡淳二	（ジャパン・アクション・クラブ）
プロデューサー	加藤守啓	（テレビ朝日）
	阿部征司	（東映）
	鈴木武幸	（東映）
	富田泰弘	（東映エージエンシー）
原作	八手三郎	
脚本	曽田博久	
	鷺山京子	
	寺田憲史	
	松本功	
	吉田竣亮	
キャラクター制作	レインボー造型企画	
キャラクターデザイン	出渕裕	
撮影	いのくままさお	
特撮監督	矢島信男	
視覚効果	東映化学合成室	
美術	森田ふみよし	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

編集	山口一喜		
音楽	京建輔		
アクション	新堀和男		
	柴原孝典		
	志村忍		
	辻井啓嗣		
	庄司浩和		
	日下秀昭		
	喜多川務		
	伊藤久仁昭		
	渡辺実		
	釼持誠		
	猿渡幸太郎		
特技・操演	鈴木昶		（（株）特撮研究所）
特技・美術	大澤哲三		（（株）特撮研究所）
特技・撮影	高橋政千		（（株）特撮研究所）
技斗	橋本春彦		
アクション	卯木浩二		
	春田純一		
ナレーター	大平透		
出演	沖田さとし	弾北斗／ダイナレッド	
	春田純一	星川竜／ダイナブラック	
	卯木浩二	島洋介／ダイナブルー	
	時田優	南郷耕作／ダイナイエロー	
	萩原佐代子	立花レイ／ダイナピンク	
	石橋雅史	カー将軍	
	林健樹	メギド王子／ダークナイト	
	島田順司	夢野久太郎／遠山博士	
	藤山律子	ゼノビア	
	香野麻里	キメラ王女	
声の出演	飯塚昭三	帝王アトンの声	
	林一夫	ダークナイトの声	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.